

# はじめに

全国社会福祉施設経営者協議会  
会長  
高岡國士

現在わが国では、規制改革、地方分権改革、行財政改革、公益法人制度改革など、社会、経済全体の構造改革が進められ、戦後培ってきた社会経済システムが大きく変わろうとしています。その流れの中で、社会福祉制度についても、介護保険制度の成立・改正、障害者自立支援法の施行、児童福祉法の改正等の制度改革が進んでおります。多様な事業主体の参入、事前規制から事後チェックへの動き等、社会福祉法人制度がその制度の存在意義について議論されるような場面も現れてきております。このように、社会福祉法人経営を取り巻く環境は大きな変革の中にあります。

こうした中で、我々社会福祉法人がその存在意義を発揮していくためには、地域社会の福祉の増進に貢献することで、地域社会における支持を得ていくことが必要不可欠であります。そのような存在になるために、法人経営においては、信頼の獲得に向け、より積極的に地域の様々なニーズへ対応していくことや、良質なサービスの提供を行うことはもとより、公共性・公益性の高い法人としての透明性の確保、事業継続性の確保、営利法人では取り組むことが難しい公益的な取り組み等が必要となると考えています。

本会では、社会福祉法人の使命である「地域社会における福祉の増進」の一環として、公益的な取り組みである地域貢献活動の会員法人における理解と実践を進め、社会福祉法人の存在意義について広く理解を得ることを目的に「1法人（施設）1実践」事業を提唱・推進しております。社会福祉法人における地域貢献活動の調査を実施し、収集いたしました地域貢献の事例を整理し、『社会福祉法人における地域貢献に向けた「1法人（施設）1実践」活動事例集』として、平成16年3月、平成19年3月、同年9月と3冊の事例集を作成してまいりました。今回は、第27回全国社会福祉施設経営者大会の開催に合わせ、会員法人による地域に向けた公益的取り組み事例の応募を実施し、4冊目の事例集を作成するに至りました。

関係機関・団体、マスメディア等に対して社会福祉法人が地域社会のなかで貢献する姿を伝え、社会福祉法人制度に対する理解の促進を図るとともに、本事例集が全国の社会福祉法人における地域貢献実践の参考として、また、地域社会福祉の推進の一助として、ご活用いただければ幸いと存じます。あわせて、各法人が取り組む、地域貢献、公益的な取り組みを、今後、各法人の事業計画に明確に位置づけることへのご検討を、是非ともお願いいたします。

最後になりましたが、事例集の作成にあたりご協力いただきました会員法人ならびに各都道府県経営協の皆様に心よりお礼申しあげます。

平成20年9月